

家族が家事育児を分担し、女性の労働環境を整備

代表者名	川村 忠則
創業年	昭和 40 年頃
事業内容	生産(りんご)、消費者直売、加工・製造、観光・交流、飲食
経営規模	畑 1.3ha、樹園地 4.3ha、施設 3,200 m ² 、加工場 50 m ² 、直売所 50 m ²
売上高	34 百万円(2014 年 12 月期)
従事者数	14 人(女性 8 人)



□女性活躍のポイント

- 社長の息子の川村仁氏と妻の美紀氏が 2008 年に「青森県若手農業トップラナー 1 期生」に認定されたことを契機に、美紀氏が、さらなる経営感覚を養うために各種研修会や若手農業者や異業種の交流の場に出やすいよう、家事育児を家族で分担。
- 美紀氏の若いアイデアを取り入れ、スーパーでのインショップやイベント販売で成果を発揮。
- 女性の得意分野を増やすため、農園カフェを整備。女性従業員の意見を取り入れて始めた加工体験やフルーツバイキングなど、農園オリジナルのイベントの様子を SNS を活用して発信することで、農園の知名度向上と来園者の増加に貢献。
- 商品開発は、女性従業員の「安心・安全目線」で行い、全ての加工品が離乳食に使えるように、使いやすさ、量など女性目線で実施。
- 2002 年に締結した家族経営協定を 2013 年に見直し、経営者夫婦は果樹部門と経営全般、後継者である仁氏は花卉部門、美紀氏は体験カフェ、加工販売、SNS による情報発信と担当を明確に決めたことが更なる意欲向上に。